

山 行 報 告 書

山 名：雪山講習 霧降高原 1450m 付近 (栃木県日光市)	
入山日：平成29年3月5日 (日) 日帰り 帰宅予定日：3月5日	
プラン担当者 正：深谷 副：阿部	
参 加 者	L：深谷 報：佐藤 記：深谷 阿部、岩田、中村、沼田、佐藤、深谷 車（中村、深谷） 男 3名、女 3名、計 6名
最終打合せ： 2月21日 (火) 雨天中止・順延の連絡： 3月4日 (土) 13時までに (メール) で連絡。	
	
練習を終えて、なにやら急にピッケル踊りが始まった！	
行 動	集合時間：午前6時 集合場所：大宮駅西口パチンココトブキ前
3月5日(土)	6:00 大宮 6:10=6:30 岩槻 IC=宇都宮 IC=8:04 日光 IC=8:40 霧降高原キスゲ平 園地駐車場 9:10 … 9:15 ワカン着… 10:05 あずまや (各種練習) 14:30 終了 下山…14:50 駐車場 15:30 = 15:50 日光 IC = 途中精算=岩槻 IC=19:00 大宮
共同装備	ツェルト (3)、ザイル2本 (φ8mm 40m φ9mm 30m)、ピーコン
個人装備	ヘッドランプ、コンパス、地図、防寒衣、上下ジャケットか雨具、ロングスパッツ、 手袋、オーバー手袋 防寒帽 耳当て、サングラス、ゴーグル、ワカン、ピッケル、 冬用アイゼン、胴綱、ストック、カラビナ、エイト環、スリング各種、(ヘルメット) 雪上を滑るためのシート、テルモス、非常食
個人食	昼食
講習内容 1ワカンによる歩き方 2アイゼンを使用しない歩き方 3アイゼンを使用した歩き方 4耐風姿勢 5滑落停止 6ザイルワーク 7ピーコンの使い方	
感想 ★温かく3月下旬の陽気だったが午後は雲が多くなり寒くなった。 ★道路は行きも帰りも大きな渋滞はなく、関越道利用の講習場所より楽に行ける。霧降道路も雪は なくスムーズにレストハウスに着いた。 ★高原の斜面は所々雪が溶けていて草地が出ていた。積雪は30cmほど。使用したスノーバーの半分 は土に食い込んでいた。ワカンで歩く練習にとっては雪不足だが、雪は割と締まっていたアイゼン歩行 にはまずまずだった。練習しているうちに雪が削れて土が出るということもなかった。 練習場は斜度があり、ほどほどに滑り落ちるので滑落停止練習にもザイルワークにもよかった。 ★今年のように雪さえあれば霧降高原は眺めがよいし、なかなかいい練習場だ。 ★雪の上で家族連れの子どもがそり遊びしていたが、私たちも似たようなもの。滑るのがおもしろくて 皆さんしばし童心に返って楽しみました。 ★練習を終えて、レストハウスで熱いコーヒーを一杯…のつもりだったが売り切れとか…残念！	